

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	串間市都井岬観光交流館	
所在地	串間市大字大納42番地3	
指定管理者	名称	株式会社南郷包装
	代表者	代表取締役 川野 純一
	住所	宮崎県日南市南郷町谷之口1483番地1
モニタリングの実施方針・方法等	業務報告書の提出を受け、モニタリングを行った。 また、サービスの質については、運営評価モニター会議にて、適正なサービス提供が行われているかを確認した。	
担当課 (問い合わせ先)	串間市役所 商工観光スポーツランド推進課 観光スポーツランド推進係 (TEL0987-55-1126 内線268)	

■モニタリングの総合コメント

串間市都井岬観光交流館については、本県を代表する観光地である都井岬における、おもてなし機能を有した観光客のランドマーク的な施設としての機能を果たしており、コロナ禍における令和4年度入込客数も前年度と比較して増加が図られている。

また、施設で提供される食事についても、地元で収穫された旬のフルーツを使用したスイーツの販売や、ぶりやシラスを使用したどんぶりなど、食を通じて本市の魅力発信に大いに貢献しているところであり、SNSを活用した都井岬周辺の風景(動画・写真)などの情報発信についても積極的に行われている。

今後も、本市の交流促進の起点となれるよう、情報発信に努めるとともに、観光客を飽きさせないためのスイーツを中心とした魅力ある飲食提供など、リピーターの確保に努めていただきたい。

■今後の業務改善に向けた考え方

施設の管理・運営については、浄水施設のトラブルを未然に防ぐためにも、日常的に機器等の保守点検・メンテナンスを実施していただきたい。

飲食メニューについては、新メニューの開発及び提供の手法等を精査することにより、提供時間の短縮が図られている。利用者の満足度につながる取り組みであるので、今後もさらなる新メニューの開発・磨き上げに努めていただきたい。

また、指定管理者が運営する「道の駅なんごう」についても、広域的な周遊観光のための施設間連携を積極的に行うとともに、串間温泉いこいの里や道の駅くしまなど、本市の観光施設へ誘導するための仕掛けづくりに取り組んでいただきたい。

今後オープン予定のグランピング施設についても、事業者間における連携に努めていただきたい。

■ 基本的な考え方(施設の性格・目的との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性
施設の設置目的を理解し、観光客等への魅力発信や情報提供、休憩の場としての機能を果たしており、施設の設置目的に沿った運営が行われている。

■ 業務内容

・機能性・独創性(事業への具体的な取り組み方)
自主事業として、SNSを使った情報発信をはじめ、地元産のレモンを使ったスイーツの開発提供、都井岬観光交流館内での謎解きイベント(3回開催)が実施されていた。 今後も引き続き積極的に各種事業に努めていただくとともに、さらなる観光客等の獲得に向け、効率的かつ効果的な情報発信やイベント等の開催に努めていただきたい。
・責任性・実効性(施設の運営体制や組織)
基本協定書に基づき、適正な管理運営が行われていた。施設の維持管理についても適切に行われており、連絡調整会議等においても市と指定管理者間の意思疎通が十分なされていた。
・明瞭性・規律性(適正な事務や経理)
適正な金銭管理等が行われており、業務報告についても適正になされていた。
・安全性(安全管理、緊急時等の対応)
事件・事故等は特に発生しなかった。設備に不具合等が発生した場合においては、市への報告は迅速に行われていた。
・社会性(環境等への配慮)
ストロー・テイクアウト容器は紙製、アイスのスプーンは木製の製品を採用しており、環境に配慮した取り組みを行っている。

■ 事業収支

経済性
新型コロナウイルスの影響が残っていたものの、増益となる効果的・効率的な運営が実施できている。今後についても、さらなる収益増に向け、積極的な情報発信、独自性のある商品開発、魅力的な自主事業の実施に努めていただきたい。

■ 団体の経営状態

経営の健全性
都井岬は本市を代表する観光地であり、最も市外からの来訪者が多い場所であると考えられる。コロナ禍の影響下においても利用者数や売上金額は伸びており、今後も効果的かつ効率的な経営に努めていただきたい。